

生活環境

安全で快適な古河をつくる

●災害対策

・災害情報伝達手段の強化

災害時における避難情報等の伝達手段を強化するための整備を行います。

○デジタル防災行政無線(屋外拡声子局)

15基増設

○電柱に標高を示す洪水標識の設置

・耐震性貯水槽の整備

被災後、インフラ設備が復旧するまで市民へ供給する飲料水を確保できるよう、三和健康ふれあいスポーツセンターに貯水施設を整備します。

●中央町広場消防施設の整備

古河駅西口の消防力の充実・強化を図るため、中央町広場隣接地に常備消防施設を整備します。平成29年度は実施設計と用地(1,223㎡)の購入を行い、平成32年度の完成を目指します。



行財政

古河づくりを支える行政経営

●窓口業務時間延長の実施

市民へのサービス向上のため平成28年5月から実施していた窓口業務の時間延長を、引き続き実施します。

実施日: 毎週木曜日〔祝日・年末年始を除く〕午後5時15分～7時

場所: 総和第2庁舎

(市民総合窓口課、子ども福祉課)

実施内容: 諸証明の発行、転出入に伴う業務等

都市基盤

魅力的で利便性の高い古河をつくる

●(仮称)南古河駅の設置に関する基礎調査

新規

(仮称)南古河駅予定地周辺において、魅力ある新市街地の整備を促進し、東北本線新駅「(仮称)南古河駅」の設置を目指します。平成29年度は、新駅設置に関する基礎調査を実施します。

●仁連地区新産業用地開発の促進

新規

圏央道の県内区間全面開通に伴う市内への企業等の立地促進を図るため、仁連地区における新たな受け皿となる新産業用地の設計・用地取得・造成工事を行います。

●道路環境の整備

・柳橋下大野線(筑西幹線道路)の整備

新4号国道バイパス柳橋北交差点から西側の県道境間々田線の区間(柳橋下大野線)を拡幅します。平成29年度は用地取得・物件補償に加え、既存の橋の取り壊しと橋の新設に向けた工事を行います。



●情報発信の充実

・市公式ホームページのリニューアル

市公式ホームページをリニューアルし、多くの人が見やすく使いやすいサイトになるように努めます。

・市外への情報発信

若者・子育て世代の増加を図るため、シティプロモーションを実施します。PR専用ウェブサイトを開設し、古河市の概要や子育て関連情報、市内施設情報等を市外の人へ発信します。